

消防用設備等の点検及び報告の実施に係る留意事項(案)について

1 日本消防設備安全センターにおける「消防用設備等の経年劣化等に対応した点検方法等検討会」による調査検討の結果、避難器具(救助袋)に係る点検について特に留意が必要な事項が取りまとめられた。

① 救助袋本体の下部出口と降着面との間隔が無荷重の状態でも50センチメートル以下でなければならないが、経年劣化したものの中には本体布が収縮し、これを満たさないものがある。



② 古い救助袋の本体布について引張強さの試験を行ったところ、十分な強度を有していないものが数多くある。

№	試験№	製造年月	材質	判定	
1	IS410401	S41.1	綿	不合格	
3	SK440102	S44.1	綿	不合格	
14	FS450902	S45.9	綿	不合格	
39	FS530702	S53.7	綿	不合格	
				不合格	4
				合格	0
				総数	4

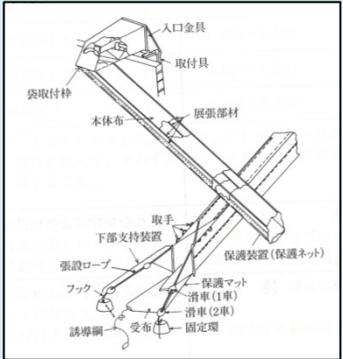
№	試験№	製造年月	材質	判定	
32	UE530303	S53.3	ナイロン	不合格	
36	UE530411	S53.4	ナイロン	不合格	
42	UE540101	S54.1	ナイロン	不合格	
43	UE540102	S54.1	ナイロン	不合格	
61	UE570501	S57.5	ナイロン	不合格	
				不合格	5
				合格	0
				総数	5

№	試験№	製造年月	材質	判定	
37	MH530501	S53.5	ポリエステル	不合格	
41	SS531101	S53.11	ポリエステル	合格	
45	SS540301	S54.3	ポリエステル	合格	
49	SS550101	S55.1	ポリエステル	不合格	
50	SS550102	S55.1	ポリエステル	合格	
51	SS550103	S55.1	ポリエステル	合格	
54	UE560201	S56.2	ポリエステル	不合格	
55	UE560202	S56.2	ポリエステル	不合格	
56	UE560301	S56.3	ポリエステル	合格	
57	UE561121	S56.11	ポリエステル	合格	
58	UE561122	S56.11	ポリエステル	合格	
59	FS570301	S57.3	ポリエステル	不合格	
				不合格	5
				合格	7
				総数	12

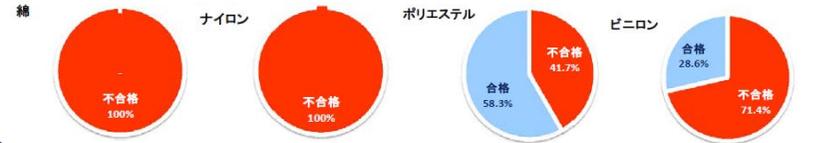
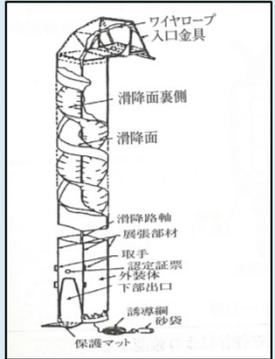
№	試験№	製造年月	材質	判定	
2	SK440101	S44.1	ビニロン	不合格	
4	SK450101	S45.1	ビニロン	合格	
5	SK450102	S45.1	ビニロン	合格	
6	FS451020	S45.1	ビニロン	不合格	
7	SS450901	S45.3	ビニロン	不合格	
8	SK450301	S45.3	ビニロン	不合格	
9	SK450302	S45.3	ビニロン	不合格	
10	FS450401	S45.4	ビニロン	合格	
11	SS450902	S45.9	ビニロン	不合格	
12	SS450903	S45.9	ビニロン	不合格	
13	FS450901	S45.9	ビニロン	合格	
15	FS450921	S45.9	ビニロン	合格	
16	SK450601	S45.6	ビニロン	不合格	
17	SK480602	S48.6	ビニロン	不合格	
18	SK481201	S48.12	ビニロン	不合格	
19	SK481202	S48.12	ビニロン	不合格	
20	SK490101	S49.1	ビニロン	不合格	
21	SK490102	S49.1	ビニロン	不合格	
22	SK491201	S49.12	ビニロン	不合格	
23	SK491202	S49.12	ビニロン	不合格	
24	SK500101	S50.1	ビニロン	不合格	
25	SK500102	S50.1	ビニロン	不合格	
26	SK500901	S50.9	ビニロン	不合格	
27	SK520631	S52.6	ビニロン	合格	
28	SK520632	S52.6	ビニロン	不合格	
29	FS520901	S52.9	ビニロン	合格	
30	UE530301	S53.3	ビニロン	不合格	
31	UE530302	S53.3	ビニロン	不合格	
33	UE530310	S53.3	ビニロン	不合格	
34	SK530340	S53.3	ビニロン	不合格	
35	SK530341	S53.3	ビニロン	合格	
38	FS530701	S53.7	ビニロン	合格	
40	UE530412	S53.8	ビニロン	不合格	
44	SK540201	S54.2	ビニロン	不合格	
46	SK540301	S54.3	ビニロン	不合格	
47	SK540302	S54.3	ビニロン	不合格	
48	FS540301	S54.3	ビニロン	不合格	
52	FS550301	S55.3	ビニロン	合格	
53	FS550302	S55.4	ビニロン	不合格	
60	FS570302	S57.3	ビニロン	不合格	
62	IS000001	不明(S44~57)	ビニロン	合格	
63	IS000002	不明(S44~57)	ビニロン	合格	
				不合格	30
				合格	12
				総数	42

救助袋の種類

斜降式救助袋



垂直式救助袋



消防用設備等の点検及び報告の実施に係る留意事項について

2 関係団体等からの聞き取りの結果、非常電源(自家発電設備)に係る点検のうち、負荷運転に関する項目が十分に実施されないまま消防機関へ報告される事例が多く見受けられることが分かった。

●以上、1、2について消防機関に対して下記の概要を周知する。

1 避難器具(救助袋)の点検及び報告に係る留意事項

- (1) 救助袋本体の下部出口と降着面との間隔が無荷重の状態では50センチメートル以下であることの確認を促すこと。
- (2) 「避難器具の基準を定める件の一部を改正する件」(昭和56年消防庁告示第8号)により救助袋の構造、材質及び強度に係る技術基準が策定される以前から設置されている救助袋(以下「告示前救助袋」という。)については、点検を行った結果、不備事項が無ければ特例によりそのまま設置できることとしていたが、上記(1)を含む点検項目において不備が確認された場合は、使用し続けることが出来ないこと。
- (3) 告示前救助袋について本体布の引張り強さの試験を行ったところ、十分な強度を有していないものがあることが分かったため、劣化が進行していると判断されるものについては、補修により対応できない場合は器具の取替えを指導されたいこと。
- (4) 告示前救助袋については、特に小中学校等に設置されている割合が高いため、特に注意が必要であること。

2 非常電源(自家発電設備)の点検及び報告に係る留意事項

総合点検の負荷運転に関して、点検要領どおりに実施せずに正常として報告することが多く見受けられることから必要な対応を指導されたいこと。